

www.samukawajinja.jp

相模

第509号
平成29年7月1日

クローズアップ

海を渡った子供神輿

「和」の精神を胸に 賑々しく巡行

— ブルックリン植物園 恒例「サクラ祭り」 —



SAMUJI

13 12 11 10 8 6 4 2

寒川病院だより

青少年だより

寒川俳壇・相模詠草・人事

御社殿御造営 竣功20年記念事業のご案内

神社の最重要
例祭

「和」の精神を胸に賑々しく巡行
—ブルックリン植物園 恒例「サクラ祭り」—

クローズアップ

海を渡った子供神輿

社頭動静 祭典・行事のご報告

浜降祭

解説第2弾

— 明治期の浜降祭 —

年年祭歳

第48回 相模薪能

終戦記念日の8月15日、先の大戦において尊い命を捧げられた英霊への慰霊と世界の恒久平和を祈り、相模薪能を開催致します。



能「船辨慶」



能「羽衣 和合之舞」



狂言「二人大名」

撮影：政川慎治

〔演目・演者〕

- 能 羽衣 和合之舞 中森貫太ほか
- 狂言 二人大名 野村萬斎ほか
- 能 船辨慶 観世喜正ほか

〔開催日〕 平成29年8月15日(火)
午後5時30分開演予定

〔場所〕 寒川神社境内特設能舞台

〔入場料〕 無料

祭典と行事のご案内

- | | | |
|----|----------------|-----------------|
| 7月 | 15日 午前8時30分 | 浜降古式祭 |
| | 16日 午後8時 | 浜降祭宵宮祭並遷霊祭 |
| | 17日 午前7時 | 浜降祭(於南湖浜) |
| | 18日 午前11時 | 虫送り祭 |
| | 25日~26日 | 少年館夏季錬成会 |
| 8月 | 15日 正午 | 平和祈願祭 |
| | 午後5時30分 | 相模薪能 |
| 9月 | 17日~11月23日 | 御社殿御造営竣功20年記念事業 |
| | 19日 午前10時 | 商工祈願祭・献灯奉告祭 |
| | 午後1時 | 例祭宵宮祭 |
| | 午後2時 | 流鏝馬神事 |
| | 20日 午前10時 | 例祭 |
| | 23日 午後1時 | 末社御祖神社例祭 |
| | 29日 午前10時 | 末社宮山神社例祭 |
| 毎月 | 1日・20日 午前8時30分 | 月次祭(9月20日除く) |

神嶽山神苑 御案内

かん たけ やま しん えん

暦の上でも夏至を過ぎ、
日毎に日差しも強くなり
夏本番の季節を迎えました。
御本殿の奥庭、神嶽山神苑の
一服のお茶にて、夏の暑さを
和らげるひと時を：

茶屋 和楽亭



季節のお菓子とお抹茶でおもてなし
午前9時30分~午後3時30分まで
(午後3時受付終了)
拝服料500円より思し召し

茶室 直心庵



毎月1日に限り特別に開庵します
どうぞご利用ください
◇午前10時30分/1席(約30分間)
◇午後1時30分/1席(約30分間)
各1席8名まで先着順
初めての方もお気軽に茶の湯に親しんでください

神楽舞と雅楽

7月及び8月はお休みし、9月より再開します。
日程は決まり次第当神社ホームページにてお知らせいたします。

●神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。

浜降祭参加神社

上赤羽根	下寺尾	菱沼	室田	小田	香田	堤川	芹沢	一之宮	岡田	倉見	一之宮	十坂	新町	本村	中海岸	中海岸
八雲大	諏訪子	八王子	八王子	熊野	諏訪	八坂	腰掛	寒川	菅谷	倉見	八幡	神島	神島	神島	八坂	中海岸
神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社	神社
南湖上町	烏井戸	南湖下町	茶屋町	南湖中町	甘沼	高田	下赤羽根	浜之郷	十坂	今宿	萩園	柳島	中島	円蔵	夫久保	西久保
金刀比羅神社	御霊神社	住吉神社	茶屋町大神宮	八雲大神社	八幡大神社	熊野大神社	神明大神社	鶴嶺八幡社	第六天社	松尾大神社	三島大神社	八幡大神社	日枝大神社	神明大神社	本吉神社	日吉神社

平成29年 寒川神社 御神幸時間表

7月17日(月) 海の日

午前

- 2:30 発興祭 社頭発興
- 3:40 一之宮御通過
- 4:50 田端 (神輿を車輛に奉安)
- 5:30 国道134号線西浜交差点 (昇輿)
- 6:00 南湖浜祭場着御
- 7:00 浜降祭祭典齋行 祭場発興
- 8:30 国道134号線 (神輿を車輛に奉安)
- 9:10 田端行在所供饗祭
- 9:45 一之宮行在所供饗祭
- 10:20 寒川駅前公園 復興祈願祭
- 11:40 寒川神社御旅所祭
- 13:00 社頭還幸



はま おり さい 浜降祭

明治期の浜降祭

解説 第2弾 豊年豊歳



本年も7月の海の日に、寒川神社を中心に湘南地方の各社神輿が茅ヶ崎市・南湖の浜(西浜海岸)に参集する浜降祭が齋行されます。暁の渚に朝日を浴び、勇ましい掛声の中、乱舞する勇壮華麗な神輿の姿は、湘南地方に夏の到来を告げる風物詩です。浜降祭の起源については諸説あり、明確な年代は明らかになっていませんが、当神社に残る古文書によると江戸時代中期にはすでに行なわれていたと推測できます。今回は、明治期の浜降祭について解説します。
 ※浜降祭解説第1弾は本誌第505号に掲載しております。当神社HPよりダウンロードできますので合わせてご覧ください。

浜降祭 当日限定!!

寒川神社商工奉賛会 浜降祭記念グッズ

販売場所：浜降祭広報宣伝櫓下特設テント



▲うちわ
 ※うちわのデザインは毎年変わります。



▶バンダナ

商工奉賛会会員 随時募集中

本年も、寒川駅前公園にて「さむかわ神輿まつり」が開催されます。町民の皆さんとともに浜降祭の伝統を後世に継承するべく、寒川4社(寒川神社・菅谷神社・倉見神社・八幡大神)の神輿が寒川駅前公園に集結します。浜降祭の帰路、御神威も新たな神輿が乱舞し、町の活性化が図られるとともに、東日本大震災と九州・熊本地震で被災された方々への復興の祈りを込めた祈願祭が齋行されます。

さむかわ神輿まつり開催



浜降祭古写真

明治期の浜降祭

明治期に入ると浜降祭に関する資料も増え、その様相がより明確になっていきます。当神社所蔵『寒川社経費』は当時の祭典規模を知り得る重要な資料であるとともに「浜降祭」という語句の初見資料です。同資料によると浜降祭の神輿渡御に伴う人員は、神主1人に乗馬1匹、そして馬の口取りを含む従者が6人に加え、社人が10人、乗馬10匹、口取り10人、荷持1人という構成であったことが分かります。経費としては御供米料・神酒料・荷持代金を合わせ3円30銭6厘7毛であり、総経費としては國府祭に次ぐ規模の祭典であったことが窺い知れます。当時も、浜降祭は國府祭と並ぶ「二大祭礼」でした。その神輿行列は一之

中止されなかった浜降祭

明治32年「赤痢蔓延の兆候あり」とし県知事より浜降祭の中止命令が下されました。しかし「渡幸いたしたき衆望にこれあり」と浜降祭の齋行を強く切望し、関係各所との調整の結果、条件付きながら祭典齋行の許可を得ることができました。その年は当神社のほか、遠藤(藤沢市)・下寺尾(茅ヶ崎市)・門沢橋(海老名市)・甘沼(茅ヶ崎市)・一之宮(寒川町)・下大曲(寒川町)の6ヶ村が祭典に参加したとあります。

出迎えを受ける神輿

現在は当神社をはじめとする各社の神輿が南湖の浜に参集し、祭典が齋行されますが、明治期の資料には現在とは少し違う渡御の様子が記載されています。午前2時に発興祭が齋行され、南湖の浜へ向かう当神社の神輿は道中、元撰社である鶴嶺八幡社の大門前にて郡内村社の神輿に出迎えられます。その後、一列に並び南湖の浜へと渡御してました。

鶴嶺八幡社の参道から祭場へと向かう麗らかな神輿の姿は人々の注目の的になっていったようです。

宮の名に相応しい勇壮なものであったことを資料が如実に物語っています。

寒川さんの鈴の音

※鈴の音を「折り」の象徴とらえ、当神社の折々の出来事をその音に乗せて皆様にお伝えするという意味を込めました。

浦安の舞講習会

当

神社の例祭等で奉奏される神楽「浦安の舞」を4日間の日程で集中的に稽古する講習会が、神社音楽協会会長・先崎徑子先生を講師にお迎えし開催されました。

御神前での奉奏のために、神職・巫女が日々稽古に励んでおりますが、年に一度先生をお招きし、大前奉仕の意識を改めて胸に刻むとともに、細やかかつ厳しくご指導頂くべく昭和43年より毎年講習会を開催しております。あわせて、講習会では末社御祖神社の春季霊祭や同社の例祭で奉奏される神舞のご指導も頂き、舞に対する心構えを再認識しました。

御神前で感謝の誠を捧げ、神様の御心になさうべく、日々の研鑽を誓う、有意義な講習会となりました。

祭典・行事のご報告

4月 1・2日 宮山年参講大祭
17・20日 浦安の舞講習会
29日 昭和祭
馬場西側玉垣
改修工事清祓式

5月 5日 國府祭
13日 全総代・各種委員研修旅行
22日 大注連縄奉製清祓

6月 1日 寒川神社全総代会
14・16日 浪速神楽講習会
23日 大注連縄奉製竣工清祓
30日 水無月大祓式・茅の輪神事
大祓祈願祭

毎月1日・20日 月次祭

昭和祭

昭

和天皇の御誕生日である4月29日(昭和の日)に、未曾有の大戦後の我が国を復興に導かれ、発展の礎をお築きになられた御聖徳を仰ぎ、その大業を称える昭和祭が、厳粛に斎行されました。

当神社では、昭和天皇の御聖徳と、常に国民とともにあられようとせられた大御心を拝する昭和祭を毎年斎行し、昭和の御代を顕彰するとともに、皇室の弥栄と国の隆昌を祈願しております。

國府祭

浜

降祭と並ぶ二大神幸祭の一つ「國府祭」が5月5日に斎行されました。朝から春の日差しが降り注ぎ5月と

浪速神楽は宮中で行われる御神楽とは異なり、関西地方を中心に伝わる里神楽の一種です。その起源は諸説ありますが、当社では今江先生によって継承されているものを毎年ご指導頂き、神職・巫女が日々稽古を重ね御神前に奉納しております。

御社殿お建て替え竣工より20年の節目となる本年は、発表会を神苑の石舞台で実施し、例年とは異なる趣で大神様に稽古の成果をご覧頂くことができました。

大注連縄掛け替え

本殿向拝前大注連縄の3年ぶりの掛け替えが6月23日に行われました。

当神社に関わりの深い職方の皆様により、約1カ月をかけ奉製された大注連縄は、長さ14・5m、重さは約1tにもなります。

新しく蘇った注連縄により、竣工20年を迎える御社殿も一層華やかな姿で皆様をお迎え致します。

水無月大祓式・茅の輪神事

水

無月大祓式・茅の輪神事が斎行されました。この神事は、知らず知らずのうちに身についた様々な罪や穢れを祓い、清らかな

は思えないほどの暑さの中、神揃山・大矢場の両祭場には古式床しい祭典を一目見ようと大勢の方が訪れました。寒川神社と川勾神社の一之宮争いを儀式化した古式「座問答」は、例年にも増して多くの方が見守っていました。が、「三之宮・比々多神社宮司により」「いづれ明年まで」と仲裁され、結局今年も結論が出ることはありませんでした。「いづれ明年まで」と先延ばしにし続けること千年以上。争いを好まない神様らしい円満解決の様子に、見学の方からは安堵の拍手が巻き起こりました。

浪速神楽講習会

祭

典や神嶽山神苑の石舞台等で奉奏される浪速神楽の講習会が、3日間に亘り開催されました。当講習会の第1回目の開催は昭和45年、当初から津守神社(大阪市西成区)宮司・今江隆道先生にご指導を頂き、約半世紀がたちました。

心身に立ち返ることで、次の半年を平穩に過ごせるよう祈念するもので、年に2回斎行される大祓のうち、6月の大祓は「夏越の祓」ともいわれます。古くより宮中行事として行われ、中世以降に全国の神社へと広がった国民的行事であるといえます。(詳細は本誌第58号に掲載)また、拾遺和歌集には「みな月のなごしのはらへする人はちとせのいのちのぶといふなり」という和歌が残っており、先人たちが如何にこの神事を重視していたかが窺えます。

6月の大祓では、毎年「茅の輪」が設置され、本年も多くの方が心静かにおくぐりになり、無病息災を祈念されました。次の大祓神事は大晦日に斎行されます。ぜひご参加頂きお健やかに過ごしてください。

絵画ご奉納

当神社元顧問・河西大吉様の令夫人より絵画をご奉納頂きました。この絵画はご自身で描かれたもので、本殿での奉告祭後、社務所に飾られました。



画題「浜降祭」



【写真】
①大注連縄掛け替え
②古式「座問答」 ③茅巻奉製
④浦安の舞講習会 ⑤昭和祭 参進
⑥浪速神楽講習会 発表会

海を渡った子供神輿
「和」の精神を胸に 賑々しく巡行
ブルックリン植物園恒例「サクラ祭り」

4月29日・30日、アメリカ合衆国ニューヨーク市にあるブルックリン植物園で恒例の「サクラ祭り」が開かれました。園内の広場には第一次世界大戦後に日本政府から贈られた200本もの桜並木が連なり、ニューヨーク近郊で最大ともいわれる桜の祭典に今年もおおよそ8万人が訪れ、園内は大変賑わいました。

今回のサクラ祭りでは、開催初日の早朝、昨年当神社が寄贈した子供神輿が地元ニューヨークの学生たちによって担がれました。子供神輿の寄贈は、神社本庁田中恆清総長（京都府・石清水八幡宮宮司）が3年前に同園で行った講演会がきっかけとなり、当神

社が協力・支援を申し出る形で実現したものです。昨年、園内の日本庭園創設100周年を記念して、神社本庁田中総長とともに当神社利根宮司が同園を訪問した際に寄贈され、今回のサクラ祭りが公の場で担がれる初めての行事となりました。（子供神輿寄贈についての詳細は本誌第50号に掲載）

子供神輿の奉昇はサクラ祭りの開会式に先立ち行われ、同園の実習プログラムに参加する14歳から18歳までの青年10名が「わっしょい、わっしょい」というお馴染みの掛け声とともに、神輿を担ぎながら園内を巡行しました。初の神輿巡行が滞りなく執り行われた後、午後から園内チェリー・

エスプラナデ広場のメイン会場で開会式が行われました。式典ではまず同園のスコット・メドベリー会長が「昨年寒川神社から頂いた素敵な贈り物が、今朝NYの青年たちに担がれ、私も寒川神社から持つてきて頂いた法被を着て立ち会うことができました。その高揚した気持ちのまま、この開会式に立ちたくて法被を着続けている」と当神社への謝意を表した上で、喜びに満ちた挨拶をされました。

また、在ニューヨーク日本国総領事館 阿部主席領事をはじめ、地元ニューヨークの市議会議員など、挨拶に立たれた来賓の皆様にも当神社から持参した法被を着て頂き、会場は大いに盛り上がりました。



法被姿のメドベリー会長(左)とNY市議(右)



NY各所で無料配布されている日本語のイベント情報誌『よみタイム』平成29年4月28日号 (Vol.300) の紙面で、ブルックリン植物園のサクラ祭りが紹介され、子供神輿についても紹介されました。



サクラ祭りのご紹介

ブルックリン植物園は、明治43年にニューヨークに開園した都市型植物園で、園内には昨年創設100周年を迎えた池泉回遊式日本庭園が設けられ、稲荷神社が建立されています。

同園のサクラ祭りは今年で36年目を迎え、今ではニューヨークの春の風物詩として定着し、毎年大勢の来園者で賑わっています。本年も園内の複数の会場では、平成25年にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」をはじめ盆栽やお茶席など日本文化を紹介する様々なブースが並び、メインステージでは太鼓や武道などが披露されました。

中でも、日本のアニメや漫画のキャラクターに扮した、いわゆる「コスプレイヤー」が大集合することでも有名。

ポップカルチャーと伝統文化の融合という、国際都市ニューヨークにふさわしいお祭りです。

文字通りの「クールジャパン」が、海の向こう側にも確かに存在しています。





例祭

謝

報

徳

恩

19日(火) 午後1時 / 宵宮祭 午後2時 / 流鏝馬神事
20日(水) 午前10時 / 例祭

神賑行事
 9月2日[土]～26日[火]
 テニス大会 / ※寒川ローンテニスクラブ
 9月17日[日]
 柔道大会 / ※寒川総合体育館武道場 寒川町柔道協会
 9月19日[火]
 落語 / 「春風亭柳之助」※寒川神社参集殿 寒川神社商工奉賛会
 流鏝馬神事 / 大日本弓馬会
 空手道演武 / 寒川町空手道協会
 9月20日[水]
 剣道大会 / 寒川町剣道協会
 万灯パレード / 立正佼成会湘南教会
 神輿境内巡行 / 宮山神輿愛好会

神賑行事
 9月19日[火]・20日[水]両日
 献茶 / 裏千家田津原社中
 献花 / 千家古流森久保社中
 作品展 / 寒川俳壇
 作品展 / 寒川神社少年館
 盆裁展 / 寒川町盆裁会
 祭囃子 / 寒川町祭囃子保存会連合会
 水石と美石展 / 湘南石同好会
 奉納演芸 / 宮山総代

相模國一之宮
寒川神社

寒川神社社務所 ☎0467-75-0004
<http://samukawajinja.jp>

[報恩謝徳(ほうおんしゃとく)を受けた恩に報いようと感謝の気持ちを持つこと]

奉奉祭歳 ②

例祭

神社の最重儀



祈年祭・新嘗祭とともに「三大祭」の一つで、当社社年間祭典の中で最も重儀である例祭が、9月19日・20日の2日間に亘って、寒川大明神の御神恩への感謝と更なる繁栄を祈念し、盛大且つ厳粛に斎行されます。

例祭と祭典日

一般的に例祭は、御祭神や神社に特別の由緒のある日に斎行されるもので、例えば人物神を祀る神社ではその人物の誕生日や命日が例祭日にされるものが多く、その神社の創建に関わる日であることが大半です。いわば「神社の誕生日」ともいえる重要な祭典なのです。当社社は、雄略天皇の御代に奉幣の記録があることから少なくとも一六〇〇年余りの歴史があるもの、それ以前の史料が乏しく、詳細な創建年代については明らかではありません。当社社の例祭日については、江戸時代中期の「神道裁許状」に「当社祭禮：九月十九日」と記載されていることから、長く9月19日であったと考えられ、御祭神・寒川大明神の神階が従四位下に昇階した日に因んだ祝祭であったと思われる。そして、明治時代に入ると、現在の9月20日に定められます。これは神階が元慶8(884)年9月に、より上位である正四位下に昇階したことによるものと推測されます。こうして当社社の例祭は、前日の19日より流鏝馬神事をはじめとする多くの神賑行事が境内各所にて行われ、2日間に亘ってお祝いされる祭典となったのです。

斎戒

祭典を斎行する際、奉仕する神職は祭祀を前に心身を清め、禁忌を犯さないよう行動や飲食を慎みます。

これを「斎戒」といいます。定めでは「大祭、中祭にはその当日及び前日、小祭にはその当日」と斎戒の期間が定められ、「潔斎して身体を清め、衣服を改め、居室を別にし、飲食を慎み、思念、言語、動作を正しくし、汚穢、不浄に触れてはならない」と斎戒中の留意点が挙げられています。

斎戒は、祭典を奉仕するために心身を清浄な状態に保つために行われるもので、特に例祭のような重要な祭典では徹底された斎戒が行われます。当社社では、例祭の前日から神社に籠り(参籠という)、斎食(飲食を制限するため決められた物を食す)を頂き、潔斎(水または湯を体にかけて身を清める)をします。そして祭典当日、再び斎食を頂き、祭典直前に再度潔斎をして体を清め、さらに、祭典開始に先立ち手水を行い、その後の修祓によって穢れを祓います。こうして祭典前日から清めに清めに清めを重ねることで、心身ともに清浄な状態を保ち、御神前にて大祭奉仕をすることができるようになります。

不易流行

例祭は9月20日の午前10時に斎行され、責任役員・氏子総代をはじめ全国各地から多数の崇敬者が参列し、御神前では巫女4名による神前神楽「浦安の舞」が流麗かつ厳かに奉奏されます。本年、御社殿御造営竣工より20年を迎えます。その間、境内の整備事業も進み新しく変化している部分もありますが、寒川大明神への崇敬の念・奉仕の心は昔から変わることはありません。

本年の例祭は左記の通り斎行します。

寒川神社御社殿御造営 竣工20年記念



見学
無料

記念展示 第1部

寒川神社 御造営のあゆみ

日時 9月16日(土)~10月22日(日) / 9時~17時
場所 客殿1階 特設会場

記念展示 第2部

菊花展・写真展50回記念 特別展示

日程 10月28日(土)~11月23日(木)

● 写真展 歴代宮司賞作品展

時間 9時~17時 場所 客殿1階 特設会場

※記念展示「寒川神社御造営のあゆみ」の規模を縮小し、併せて展示します

● 菊花展 特別展示

時間 6時~日没 場所 境内各所

※例年の展示に加えて開催



会員制 寒川神社 相模塾 開塾

神社や神道について学んで頂ける『相模塾』を開塾致します。
神社の歴史は日本の歴史。
『相模塾』で日本の暮らしや伝統文化を再発見してみませんか？

第1期入塾申込受付中 申込〆切：9月15日(金)

[申込方法] 当神社の社頭にて配布中のチラシまたはHPでご確認ください。

相模國一之宮

寒川神社

☎0467(75)0004(代)
http://samukawajinja.jp

寒川俳壇

麦の秋風に小判の波が立つ
夕映えも乗せて寄り来る夏の海
聴診器背に当てられ若葉寒
還暦を祝ぎ総立ちの松の芯
緑さす石の匂ひの露天風呂
空を蹴り谷あひ千の鯉のぼり
藤房や一つひとつの息づかい
スイッチの時々入り夕蛙
麦秋やこの道抜ければ海に出る
取り入れはみな高齢者麦の秋
麦秋や母より強き人知らず
教室を飛び出す子らへ新樹光
みどり中一人のつり師動かさる
葉桜やひとり加わる立話
新緑や孔雀大きく羽根広げ
更衣仕舞うそばから母は出す
長生きは麦飯がよし麦の秋
更衣やっぱり赤い服が好き

猿渡 弥生
松本美智子
飛石 権花
根岸 君子
金子 つち
菅沼 保幸
石原美枝子
宮入 つる
鈴木フミ子
岩田美代子
伊藤 公一
竹村真砂美
四ツ車梢月
倉谷 節子
菅沼うめの
吉田 和美
原野 楽天
露木てる子

相模詠草

ラッパ吹くツツジの花の音楽会香りも添えて弾むよりズム
五月の風通り抜けゆくわが庭にパンジービオラの囁きあえる
亡き姉の庭に佇み眺めたるゆたかに匂う藤の花房
菜の花に桜と辛夷、花桃も一斉に咲く相模線沿線
吾をつつむ春陽まぶしく目に見えぬ桜色なる空気のおい
うす桃色の霧につつまる富士山の仄明りする卯月の夕べ
床下に十年眠りし梅干しの思いもかけぬまるやかな味
生涯の幸運なれり菩提寺の本堂落慶式に出会いたる
孫息子の学園祭にバンド組みドラムをたたくりりしい姿
気がつけば立ち居振る舞い食事の仕方母のしぐさに何もかも似る
頑張ろう足腰痛むは皆同じ良き友ありと励まされおり
絵本の中猫とねずみが手をつなぐほつと和らぐ子供図書館
平安の都しのびつ咲競うしだれ桜の花陰を行く

山口 幸子
山根喜美代
亀山 文子
安藤 慧
平澤まさえ
吉田 幸子
宮治友美枝
徳江 道子
土屋トミ子
稲垣 武子
岡元 芳子
杉本 照世
瀧本三重子

人事

◆ 転任

〈寒川神社〉
権瀬宜 小野 俊之
東京都へ転出を命ずる
平成二十九年六月三十日
神社本庁

◆ 退職

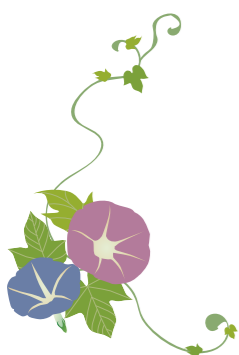
〈寒川神社〉
巫 女 鶴田 麻樹
願いに依り職を免ずる
平成二十九年六月三十日

◆ 採用

〈寒川病院〉
薬剤師 宇賀神咲美
准看護師 佐藤 絵理
看護補助者 及川 薫
寒川病院勤務を命ずる
平成二十九年五月一日
看護師 渡辺 靖子
寒川病院勤務を命ずる
平成二十九年六月一日
〈さむかわ訪問看護〉
看護師 ステーション
さむかわ訪問看護
ステーション勤務を命ずる
平成二十九年五月一日

◆ 神慮

〈神慮〉
介護福祉士 赤塚 清香
願いに依り職を免ずる
平成二十九年六月三十日





内 科		月		火	水	木	金	土
		1診	2診					
神経内科	午前	1診	栗田啓司	川端千晶	栗田啓司	相原康之	鳴海裕之	鳴海裕之
		2診	相原康之			岸仲正則		栗田啓司 1,3,5週 相原康之 2,4週
	午後	1診	鳴海裕之	相原康之	◆岸仲正則	岸仲正則	栗田啓司	
		2診		川端千晶			滝口進也	
呼吸器内科	午後						竹内友恵	
糖尿病内科	午前		小林貴子	丸山真弓	丸山真弓	金山典子	丸山真弓	小林貴子 1,3,5週
	午後					金山典子		
循環器内科	午前			干場泰成				
	午後		神田茂孝					
外 科	午前	1診	木勢佳史	石過孝文	徳田裕 (乳腺)	石過孝文	伊東功	石過孝文 1,3,5週 木勢佳史 2,4週
		2診			石田秀樹	岡村卓穂 (乳腺/再診)	劉孟娟 (乳腺)	伊東功 (肛門) 1,3,5週
	午後	1診	伊東功	鍋島一仁	15時30分まで担当医	休診	木勢佳史	
		2診				岡村卓穂 (乳腺)		
脳神経外科	午後					富永二郎		
皮膚科	午後		倉繁祐太		徳山道生	山田貴彦		
泌尿器科	午前		梅本達哉	河村好章				
整形外科	午前	1診	斎藤裕	担当医	子島俊太郎	斎藤裕	千代倉吉宏	担当医
		2診	千代倉吉宏			小松研郎	石井克志	
	午後	1診	斎藤裕	千代倉吉宏	千代倉吉宏	斎藤裕	斎藤裕	
		2診				小松研郎		
眼 科	午前		木勢由利子	木勢由利子	小林綾子	保科真理	木勢由利子	嶋村慎太郎 1,3週 木勢由利子 2,4週 5週休診
耳鼻咽喉科	午後		木勢由利子	名村隆広	平林豊	鈴木崇弘	鈴木崇弘	
	午前		大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	小田桐恭子	大上麻由里
内 視 鏡	午後		大上麻由里	金田将治	大上麻由里	大上麻由里	関根基樹	
	午前		石過孝文	鳴海裕之	中原史雄		木勢佳史	木勢佳史 3週 石過孝文 4週
	午後		木勢佳史	伊東功			伊東功	

◆診療開始 14:30~

青少年だより



祝！少年館 40周年

少年館が開館したのは昭和52年4月。
昭和50年前後は、共働き家庭が増加し、いわゆる「鍵っ子」への対策が社会問題化していた時代でした。それは寒川町として例外ではなく、少しでもお役に立てればと「鍵っ子」を中心に、町内の小学1年生から6年生までの生徒を、放課後から夕方5時までお預かりする施設を設けたのが少年館の始まりです。
開館当時は館生を初級（1～3年生）と中級（4～6年生）に分け、活動日を火・水・土曜日の週3日間とし、3名の講師と神社の職員が指導にあたっていました。昭和52年4月3日に1回目の入館式を挙げてから今年で早40年。平成9年12月には現在の建物が新築され、徐々に活動日や講師の数も増えるなど、時代に即して変化してきていますが、「様々な活動を通して、少年少女の勇気、忍耐、自主性、創造、思考力を伸ばし、規律と正しい習慣を身につけ、心身の錬磨と善導育成する」という目的は、発館当初より一貫しています。



第1回入館式



現在の館生たち

これまでに373名の館生が卒館。中途退館した館生も含めれば、およそ1000人の子供たちが寒川神社の杜の中で育ち巣立っていきました。最近では「私も少年館に通っていました!」という保護者の方もいらっしゃる、ご家族の思い出の1ページとして、しっかりと地域に根付いていると実感します。
寒川神社少年館は、これからも地域の子供たちを見守り育て、共に歩んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い致します。

動 静

- 4月1日 入館奉告祭 (少年館)
入館式 (少年館)
- 6日 始業式 (少年館)
- 8日 ビーバー隊発隊式・入隊式
ボーイ隊 菊章授与式 (BVS-CS-BS-VS)
- 22日 餅つき大会用よもぎつみ (BVS-CS-BS)
- 5月3日 寒川町剣道大会参加 (少年館)
- 3日 餅つき・バザー大会 (BVS-CS-BS-VS-RS)
- 28日 相模川美化キャンペーン参加 (少年館・BVS-CS-BS)
- 6月4日 発団記念奉告祭 (BVS-CS-BS-VS-RS)
- 18日 神饌田植 (BVS-CS-BS-VS-RS)
- 25日 町ぐるみ美化運動参加 (少年館・BVS-CS-BS)

BS寒川第2団スカウト募集中!

小学1年生以上の男女
問合せ…寒川神社少年館
☎0467-74-0551

ビーバー隊 発隊

これまでカブ隊 (CS)・ボーイ隊 (BS)・ベンチャー隊 (VS)・ローバー隊 (RS) の4隊で活動してきたBS寒川第2団に、新たにビーバー隊 (BVS) が発隊することになり、それに伴い4月8日に発隊式と入隊式が行われました。

ビーバー隊は、小学校1・2年生を対象とした隊で、自然に親しみ、基本的な生活技能や社会性・表現力などを伸ばすことを目的としています。

今回の発隊式とともに入団した4名のビーバースカウトは、不安と期待が入り混じる表情で隊長から入団の証であるチーフを受け取っていました。



鎮守の杜 *Koyo* レストラン

参拝後のひととき
季節の新作メニュー
◎春夏秋冬メニュー

本日のワンプレート

窯焼きパンケーキ
魚介のバスタ

◎寒川神社第二駐車場、鎮守の杜Koyoの二階レストラン
◎お問合せ 0467-72-5877

祝七五三



貸衣裳展示会

【開催時間】(平日) 10:00~16:00
(土・日・祝日) 10:00~17:00

【開催日程】7/28(金)~8/5(土)・8/18(金)~9/30(土)
※8/8(火)~8/15(火)お盆休み

毎週火曜日とお盆休みを除き
貸衣裳のご予約・展示を随時承っております

ご会食 お父様・お母様の貸衣裳 着付 ヘアセット等
ご希望がございましたら係までご相談くださいませ

ご予約・お問合せは

寒川神社 参集殿

〒253-0106 高座郡寒川町宮山3835-1
☎0467-75-5555 FAX0467-75-5556

<http://www.sansyuden.jp>



祝祭日には国旗を掲げましょう

【表紙写真説明】

湘南地方に本格的な夏の幕あけを告げる浜降祭

【題字】神社本庁 総長 田中恆清



長月
「9月」

葉月
「8月」

文月
「7月」

月次祭にご参列された方などに
お頒けする木札です

「木札」

神社の素朴なぎもん!?



神社についてのなかなか聞けない素朴な疑問に、毎号少しずつお答えしていきます。できるだけ簡単な言葉でお答えしますので、ぜひお子さんと一緒にお読みください。

Q ご本殿にある鏡は何？

神社のご本殿の御扉の前に丸い鏡が置かれているのを見たことがある方は多いと思います。寒川神社でも御扉の前に鏡が置かれています。

あの鏡のことを「ご神鏡」といいます。ご神体だと思われていますが、方多くいらしゃいますが、あの鏡はご神体ではありません。中には直接見ることができご神体（山など）もありますが、通常、神社のご神体はご本殿の中にお鎮まりになっており、見ることはできません。それでは、「ご神鏡」にはどんな意味があるのでしょうか？古く、天上界の神様（天照大神）が地上に神様を降す際、鏡を授け「この鏡を私の魂だと思つて大切にお祀りしなさい」という教

え（「宝鏡奉斎の神勅」といいます）を説かれ、これが後に、伊勢の神宮のご神体（八咫鏡）となります。日本では、古くから、お祭りの道具の中でも、鏡を特に大切にしてきました。丸い形も、欠ける所のない完全な形を意味し、縁起が良いといわれています。神様は目には見えませんが、鏡を通して神様を見るために置かれています。また、鏡に映る自分自身と向き合い、心を磨くためでもあります。神様は目で見るのではなく「心の目」で見るものです。鏡に映った心が清らかなとき、神様は皆さんの心の中に入らっしゃるのです。

次号『相模510号』は 10月1日(日)に発行します

第509号 平成29年7月1日
発行所：寒川神社社務所
〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
電話：0467(75)0004(代)
編集責任者：井上 浩之
印刷所：株式会社さんこうどう
<http://www.samukawajinjya.jp>

本誌のバックナンバーは当神社HPよりダウンロードできます。

後編集

この時期、雨ばかりで気持ちまで滅入ってしまう、という方も多いと思います。でも、雨は農作物にとっては不可欠です。まさに「恵みの雨」です。日本語には「雨」に関する表現がたくさんあり、農耕が生活の基本であった古代人が、いかに雨と接してきたかがうかがえます。雨が降れば「雨宿り」。この言葉には、単に雨が上がるのを待っているという意味以上に、どこか雨を楽しんでいるような情緒が感じられます。忙しくてなかなか雨宿りはゆっくりできませんが、その雨はひよつとすると「遣らずの雨」なのかもしれません。